

全住民の参加で
住み良い地域を！

広報
第186号



発行：大沼学区コミュニティ推進会
責任者：会長 神谷 九二男
編集：広報部
住所：日立市東金沢町5-7-1
大沼交流センター内
TEL・FAX (35) 8831

交流センター
和室前の花壇に
グリーンカーテンと
して植栽したゴーヤ
です。
今年も見事に実りま
した。



令和3年度 主な事業計画(9月15日現在)

(今後、新型コロナウイルス感染拡大防止のために 事業の中止・延期があります)

月	日	事業計画	月	日	事業計画
4	11(日)	大沼学区コミュニティ推進会総会 (紙上表決結果 承認)	9	4(土)	敬老会 中止(元気応援事業)
	25(日)	定例役員会 中止(資料配布)		6(月)~	秋の健康体操開始(6回) 中止
5	9(日)	第1回地域懇談会 中止		12(日)	大沼クリーンディ 中止
	10(月)~	春の健康体操開始(6回) 中止		17(金)	教養講演会 中止
	22(土)	三世代歩く会 中止	10	2(土)	大沼まつり 中止
	23(日)	大沼クリーンディ 中止		15(金)	さわやかコンサート 中止
6	5(土)	三世代グラウンドゴルフ大会 中止		16(土)	大沼歴史探訪 中止
	13(日)	大沼川、金沢川清掃 中止		23(土)	三世代グラウンドゴルフ大会 中止
7	13(日)	普通救命講習会 中止	24(日)	大沼川、金沢川清掃 中止	
	18(金)	教養講演会 中止	24(日)	定例役員会 中止	
	27(日)	定例役員会 中止(資料配布)	11	7(日)	総合防災訓練
8	3(火)	青少年教育講座 絵画教室		19(金)	教養講演会 中止
	20(金)	映画鑑賞会 中止	12	12(日)	定例役員会
22(日)	定例役員会 中止	R4 1		16(日)	新春ふれあいお楽しみ会
8				17(月)~	新春健康体操開始(6回)
		2		6(日)	第2回地域懇談会
		3		13(日)	定例役員会

改めて思う「絆」の大切さ

コミ進副会長
(東大沼町2丁目)
佐藤忠良



私達は、東日本大震災の時に、絆の大切さが改めて見直されたことは記憶に新しく、今でも忘れられない言葉です。

人と人との、断つことのできない繋がりとか、離れがたい結びつきという意味を持つ絆。日本ではいろんな生活の場面で強い絆が保たれ大切にされてきて、地域社会の基盤として根付いてきました。しかしながら近年は、残念なことにそれが弱まりおろそかになってきていると感じます。親子、夫婦、兄弟などの身内の絆は当然ですが、昨今重要視されてきているのが、地域に於ける絆かと思えます。特に災害発生時に於いては、地域での助け合い支え合うことの大切さが言われています。そのためにも、日頃から地域での交流や声かけ等の付き合いを、絶やすことなく行っていくことが求められています。

遠くの親戚より近くの他人と言われるように、非常時や困ったときには、なんと言っても隣近所の助け合いが、一番頼りになることは間違いないことです。

個人主義が主流となっている今日では、隣人との交流を好まないとか、他人からの干渉を嫌がる等の風潮もあります。然し、好むと好まざるにかかわらず、時には他人の助けが必要となる場面が生ずる可能性は、誰にでもあると思います。

日立市は、街の発展の歴史要因からみて、地方都市としては、他県出身者が多いという特徴があります。その意味からも、地域の絆の原点である町内会の組織は重要であり、先人の知恵は大切に繋げていきたいものです。

総務部の紹介

総務部 部長
(東金沢町2丁目)
大熊洋一郎



大沼学区コミュニティ推進会(コミ進)には九つの専門部があります。その中の一つに「総務部」があり、「コミ進の活動とりまとめ、および会の内外との連携」を行なっています。

具体的には

- ① コミ進全体に関係する会議取り纏め、総会、地区懇談会、役員会等、
- ② 大沼学区内10地区の意見調整、各地区長との意見交換と調整、
- ③ 各専門部間との協働作業や業務調整、
- ④ 大沼交流センターとの協働、
- ⑤ 市内23学区のコミ進との情報交換、などが主な業務です。

若干名の男女委員が自由に意見交換をしながら楽しくボランティア活動を推進しています。

総務部委員各々は、総務という業務の経験が浅く、また現役で仕事を持っている委員もあり、十分な時間がとれず、大沼学区内の皆様のご要望に十分応えられない状況にあります。

現在は「新型コロナ拡大」状況が続いていますが、終息した後は各専門部や学区内の皆様の協力を得ながら、コミ進の活性化に取り組んでまいりたいと思っています。

皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

＝まちの情報板＝

東大沼町3丁目
広報部専門部員
五十嵐 紀彦

多賀市民プラザ広場で7月22日から8月22日まで開催されたイベント「SUN SKY HITACHITAGA」の写真の一コマです。色とりどりの傘が見事なコントラストで、とても圧巻でした。来年も開催されると思いますので、興味のある方は一度ご覧になってはいかがでしょうか。同様の写真は8月5日号の市報の表紙にも掲載されました。



「まちの情報板」の投稿をお待ちしております。地域での身近な情報を500～1000字程度の記事にまとめ、できるだけ写真を添付してお寄せください。写真のみの投稿の場合は簡単な説明文をつけてください。提出先は大沼交流センター内の広報部のトレーもしくはメールでお願いします。

ohnuma-ko-b@net1.jway.ne.jp

コミ進 広報部

防犯灯の新規設置要望募集のお知らせ

防災部

従来、町内会などで管理していたLED防犯灯が令和3年10月から市の管理になります。

これに伴い防犯灯の新規設置は、町内会などの要望を受けて、市が実施することになります。

令和3年度分の「防犯灯新規設置要望申込」の案内がきていますので、要望する町内会は下記により申し込みをお願いします。

(1) 申し込み方法

下記の「防犯灯新規設置要望申込書」に必要事項を記入の上、大沼交流センター受付窓口にある「防災部レターケース」に投函願います。(必要事項を記入してあればメモでも可です。)

(2) 期限

10月5日(火)を厳守ください。

(3) 認可後の対応

認可となった場合は、後日要望者に下記の書類作成をお願いします。

- ・防犯灯共架承諾書(電柱に設置)
- ・防犯灯設置承諾書(専用柱)
- ・防犯灯設置同意書(土地所有者、近隣の方)

(4) 問い合わせ先

コミ進会長 神谷九二男 35-8831
 防災部 吉田直義 34-2174
 防災部 曳野啓二 35-0610

(5) その他

- ・市の予算枠の関係で、要望に応えられない場合があります。予めご了解ください。
- ・本件に関しては、以前コミ進関係者に9月19日期限内で依頼した案件と同一のものです。すでに提出している方については改めて対応する必要はありません。

以上

編集後記

TOKYO2020 オリンピック・パラリンピックが無事終了し、過去にないメダルの獲得となり、競技を通して多くの感銘を受けました。

特にパラリンピックでは、何らかの要因で身体が不自由となり、それを乗り越え、人並ならぬ努力を重ねる姿が報道されていました。障がい者の水泳ではターンの方法を改善し、時間を0.04秒短縮したとか、自転車競技では風抵抗をいかに少なくするかを研究し練習に取り組んでいる姿がありました。

スポーツは単なる勝ち負けでなく根拠に基づいた練習がいかに大事かを改めて思い起こす機会となりました。(a)

(切取り線)

防犯灯新規設置要望申込書

(複数箇所設置要望する場合は優先順にご記入ください)

設置場所住所(略図添付)	要望者の氏名	住所	連絡先(電話)